

○令和４年宮崎県農業産出額の概要（国からの情報による）

１２月２２日に農林水産省から令和４年の農業産出額が公表され、本県は３，５０５億円（前年比２７億円増）で、全国順位は第６位となりました。

農業産出額は、平成２９年以来５年ぶりに３，５００億に回復し、部門別産出額の都道府県別順位の上位３県には、ブロイラー（２位）、豚（３位）、肉用牛（３位）が入りました。

産出額の内訳としては、畜産部門は県産出額の約６７．０％を占め、前年から４１億円増加の２，３４９億円となりました。

要因は、肉用牛の枝肉と鶏卵の生産量増加とブロイラーの価格上昇等であり、畜産部門として過去最高額となりました。

耕種部門は県産出額の約３１．９％を占め、前年から２０億円減少の１，１１９億円となりました。

要因は、スイートピーの価格上昇等により花きの産出額が増加したものの、米の価格低迷とだいこんやほうれんそう等の露地野菜の生産量減少等によるものです。